

令和3年度 子ども大学ふじみ野

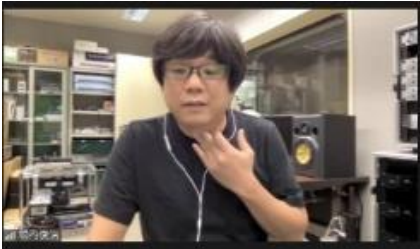

1 実施体制


子ども大学ふじみ野	学長	高畑 博（ふじみ野市長）
	副学長	栳島 香代（文京学院大学人間学部長）
子ども大学ふじみ野実行委員会	実行委員長	木村 学（文京学院大学人間学部准教授）
	実行委員 （関係団体）	ふじみ野市、文京学院大学、東入間青年会議所

2 事業内容

開催期間	令和3年8月14日～令和3年8月21日			
参加者数等	定員	30名	応募者数	16名
	参加者数	4年 3名	修了者数	4年 3名
		5年 9名		5年 9名
		6年 4名		6年 4名

3 実施内容

1日目	開催日時	8月14日（土） 13:30～14:15（1コマ目）	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">最先端の技術におどろき！</div>
はてな学	会場	オンライン開催	
	講義名	声が出るしくみや音が聞こえるしくみから、音の技術を知ろう！	
	講師	株式会社KDDI 総合研究所 先端技術研究所 メディア ICT 部門 堀内 俊治 先生	
1日目	開催日時	8月14日（土） 14:30～15:15（2コマ目）	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">挑戦・記録することが大切！</div>
生き方学 はてな学	会場	オンライン開催	
	講義名	未来の工作	
	講師	文京学院大学 人間学部心理学科 長野 祐一郎 先生	
2日目	開催日時	8月21日（土） 13:30～14:15（1コマ目）	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">情報を受け取る力をつけよう！</div>
生き方学 はてな学	会場	オンライン開催	
	講義名	YouTube と楽しくつきあう方法 ～メディア・リテラシーって何？～	
	講師	文京学院大学 人間学部コミュニケーション社会学科 登丸 あすか 先生	

2日目	開催日時	8月21日(土) 14:30~15:15(2コマ目)	
生き方学	会場	オンライン開催	
	講義名	YouTuberになる為にいま出来ること	
	講師	高橋 亮二 先生 (YouTuber・レディオガガ)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 知識・情熱・人と違う視点！ </div>

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・入学式～講義～修了式の全てについて、Zoomを利用し、オンライン開催とした。
- ・オンライン開催は初めての試みだったため、事前に通信テストを行った。
- ・修了式では、Zoomの「スポットライト機能」を用いて、画面上に子ども大学ふじみ野学長と修了者を並べ、事前に配付した用紙に「子ども大学に入学して〇〇だった！」という感想を書いてもらい、発表してもらった。その際、パソコンのプリントスクリーン機能を用い、記念撮影を行った。

5 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<p>※原文のまま記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体のことや未来のことを学んでおもしろかったです。 ・ふだん話す機会のない人たちに教えてもらえてよかったです。オンラインで教えてもらったので、学校とはまたちがう感覚だったけどよかった。 ・将来の夢のためにいかしていきたいです！ ・終わった後、友達や先生に勉強したことを言いたいと思った。「未来の工作」のプログラミングがおもしろかった。 ・高橋先生と長野先生が言っていた「努力と工夫をする」ことを教訓にして生きていきたい。
保護者の声（感想）	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学力に合わせすぎず、難しい内容も紹介されていて子どもの視座が上がると感じました。今時点では理解できなくとも何か一つ、二つでも心に留められるものがあり、これから生きていく中で思い出す事があればいいなと思います。 ・どこにも行けない夏休みにメリハリがつけました。娘は、自ら参加したがったわけではないですが、講義が始まると先生方の話に熱心に耳を傾け、メモをとったりする姿を見て、普段の生活ではかかわれない先生方との貴重な時間を共有させていただいて大変有意義な経験でした。 ・2コマ目で子供たちに意見を求め、我が子は勇気が出ず発言しませんでした。他の子達の意欲的な姿を見て、刺激を受けていたようでした。オンライン開講するなら、子ども参加型の内容が良いかと思っています。